

# 令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 三重県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	市立四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
名張市	名張市立病院	9
尾鷲市	尾鷲総合病院	10
亀山市	市立医療センター	11
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	12
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	13
大台町	報徳病院	14
玉城町	国保玉城病院	15
南伊勢町	町立南伊勢病院	16
紀南病院組合	紀南病院	17

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名			
病院名		総合医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,770,254	
決算規模(千円)	774,973,766	
標準財政規模(千円)	458,694,146	
財政力指数	0.57393	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	164.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,633			
1 経常収益	1,633			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,633			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,633			
2 経常費用	1,633			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	58.1
材料費	-	-	27.1	29.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.6	8.1
経費	-	-	22.0	18.7
(うち委託料)	-	-	11.8	10.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,633			
(うち支払利息)	1,633	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.4
医業収支比率	-		83.9	87.3
修正医業収支比率	-		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	100.0		81.6	84.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	152.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名					
病 院 名					
こころの医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,708 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	318	60.9	64.1	53.8
感染症	-	-	-	-
計	318	60.9	64.1	53.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,770,254	
決算規模(千円)	774,973,766	
標準財政規模(千円)	458,694,146	
財政力指数	0.57393	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	164.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,957,176			
1 経常収益	2,957,176			
(1) 医業収益	1,961,270			
(うち修正医業収益)	1,751,831			
入院収益	1,430,401			
外来収益	296,238			
診療収入計	1,726,639			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	234,631			
(うち他会計負担金)	209,439			
(2) 医業外収益	995,906			
(うち国・都道府県補助金)	1,220			
(うち他会計補助・負担金)	847,134			
(うち長期前受金戻入)	130,103			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,528,416			
2 経常費用	3,528,416			
(1) 医業費用	3,421,533			
職員給与費	2,338,004	119.2	60.8	108.5
材料費	186,785	9.5	27.1	9.4
(うち薬品費)	88,379	4.5	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,055	1.4	11.8	1.4
減価償却費	206,333	10.5	8.6	12.6
経費	676,683	34.5	22.0	34.8
(うち委託料)	396,667	20.2	11.8	15.4
研究研修費	10,787			
資産減耗費	2,941			
(2) 医業外費用	106,883			
(うち支払利息)	28,538	1.5	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-571,240			
純損益	-571,240			
累積欠損金	646,853			
経常収支比率	83.8		93.0	95.5
医業収支比率	57.3		83.9	60.3
修正医業収支比率	51.2		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	35.7		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.9		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	35.7		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	53.9		81.6	61.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,322,370
1 固定資産	7,493,802
(1) 有形固定資産	7,207,902
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	283,601
2 流動資産	1,828,568
(1) 現金及び預金	1,346,364
(2) 未収金及び未収収益	498,388
(3) 貸倒引当金( )	33,248
(4) 貯蔵品	11,101
3 繰延資産	-
負債合計	12,562,346
1 固定負債	10,157,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,448,123
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(4) その他の長期借入金	3,409,174
(5) 引当金	1,218,312
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,302,848
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	738,793
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	204,678
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	348,838
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,102,471
(1) 長期前受金	8,391,509
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,289,038
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-3,239,976
1 資本金	311,410
2 剰余金	-3,551,386
(1) 資本剰余金	1,371,558
(2) 利益剰余金	-4,922,944
負債・資本合計	9,322,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	3,239,976
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,137,505
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	990,673	1,056,573
資本勘定繰入	254,701	254,701
計	1,245,374	1,311,274

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	152.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名					
病院名 一志病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,295 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	46	70.5	72.7	71.8
療養	36	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	82	70.5	72.7	40.3
平均在院日数(一般病床のみ)		27.9	23.9	25.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,770,254	
決算規模(千円)	774,973,766	
標準財政規模(千円)	458,694,146	
財政力指数	0.57393	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	164.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,120,187			
1 経常収益	1,120,187			
(1) 医業収益	785,246			
(うち修正医業収益)	693,195			
入院収益	428,702			
外来収益	148,898			
診療収入計	577,600			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	207,646			
(うち他会計負担金)	92,051			
(2) 医業外収益	334,941			
(うち国・都道府県補助金)	314			
(うち他会計補助・負担金)	289,225			
(うち長期前受金戻入)	43,751			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,065,713			
2 経常費用	1,065,713			
(1) 医業費用	1,039,661			
職員給与費	633,069	80.6	60.8	82.0
材料費	64,509	8.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	16,833	2.1	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,511	4.8	11.8	6.1
減価償却費	91,201	11.6	8.6	12.5
経費	247,806	31.6	22.0	34.4
(うち委託料)	95,149	12.1	11.8	16.9
研究研修費	1,180			
資産減耗費	1,896			
(2) 医業外費用	26,052			
(うち支払利息)	1,552	0.2	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	54,474			
純損益	54,474			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.1		93.0	93.1
医業収支比率	75.5		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	48.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	34.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	69.3		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	9,322,370
1 固定資産	7,493,802
(1) 有形固定資産	7,207,902
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	283,601
2 流動資産	1,828,568
(1) 現金及び預金	1,346,364
(2) 未収金及び未収収益	498,388
(3) 貸倒引当金( )	33,248
(4) 貯蔵品	11,101
3 繰延資産	-
負債合計	12,562,346
1 固定負債	10,157,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,448,123
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(4) その他の長期借入金	3,409,174
(5) 引当金	1,218,312
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,302,848
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	738,793
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	204,678
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	348,838
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,102,471
(1) 長期前受金	8,391,509
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,289,038
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-3,239,976
1 本金	311,410
2 剰余金	-3,551,386
(1) 資本剰余金	1,371,558
(2) 利益剰余金	-4,922,944
負債・資本合計	9,322,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	3,239,976
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,137,505
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	358,920	381,276
資本勘定繰入	37,046	37,046
計	395,966	418,322

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	152.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和6年度)</b>		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名			
病院名	志摩病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	26,609 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	16	指定病院の状況	救臨へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	236	47.1	45.3	41.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	61.3	62.4	68.4
感染症	-	-	-	-
計	336	51.3	50.4	49.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	12.7	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,770,254	
決算規模(千円)	774,973,766	
標準財政規模(千円)	458,694,146	
財政力指数	0.57393	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	164.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,253,621			
1 経常収益	1,253,621			
(1) 医業収益	480,129			
(うち修正医業収益)	6,907			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	480,129			
(うち他会計負担金)	473,222			
(2) 医業外収益	773,492			
(うち国・都道府県補助金)	4,855			
(うち他会計補助・負担金)	474,068			
(うち長期前受金戻入)	141,029			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,260,209			
2 経常費用	1,260,209			
(1) 医業費用	1,220,664			
職員給与費	-	-	60.8	61.3
材料費	-	-	27.1	26.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	11.2
減価償却費	253,229	52.7	8.6	8.5
経費	957,933	199.5	22.0	21.8
(うち委託料)	5,937	1.2	11.8	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	9,502			
(2) 医業外費用	39,545			
(うち支払利息)	38,587	8.0	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-6,588			
純損失	-6,588			
累積欠損金	4,480,949			
経常収支比率	99.5		93.0	92.2
医業収支比率	39.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	0.6		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	75.6		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	197.3		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	75.6		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	24.3		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,322,370
1 固定資産	7,493,802
(1) 有形固定資産	7,207,902
(2) 無形固定資産	2,299
(3) 投資その他の資産	283,601
2 流動資産	1,828,568
(1) 現金及び預金	1,346,364
(2) 未収金及び未収収益	498,388
(3) 貸倒引当金( )	33,248
(4) 貯蔵品	11,101
3 繰延資産	-
負債合計	12,562,346
1 固定負債	10,157,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,448,123
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(4) その他の長期借入金	3,409,174
(5) 引当金	1,218,312
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,302,848
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	738,793
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	204,678
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	348,838
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,102,471
(1) 長期前受金	8,391,509
(2) 長期前受金収益化累計額( )	7,289,038
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-3,239,976
1 資本金	311,410
2 剰余金	-3,551,386
(1) 資本剰余金	1,371,558
(2) 利益剰余金	-4,922,944
負債・資本合計	9,322,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	3,239,976
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,137,505
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	863,481	947,290
資本勘定繰入	131,917	131,917
計	995,398	1,079,207

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	152.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名	四日市市				
病院名	市立四日市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,548 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	535	72.4	73.8	71.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	44.8	45.5	4.0
計	537	72.3	73.6	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.7	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	305,424	
決算規模(千円)	138,885,554	
標準財政規模(千円)	80,428,332	
財政力指数	1.15	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	24,062,870				
1 経常収益	23,896,360				
(1) 医業収益	22,423,348				
(うち修正医業収益)	22,241,246				
入院収益	14,730,048				
外来収益	7,172,094				
診療収入計	21,902,142				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	521,206				
(うち他会計負担金)	182,102				
(2) 医業外収益	1,473,012				
(うち国・都道府県補助金)	39,548				
(うち他会計補助・負担金)	771,549				
(うち長期前受金戻入)	553,499				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	166,510				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	26,434,492				
2 経常費用	26,414,350				
(1) 医業費用	25,049,454				
職員給与費	11,381,841	50.8	60.8	53.3	
材料費	8,140,140	36.3	27.1	33.0	
(うち薬品費)	3,870,985	17.3	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,267,993	19.0	11.8	14.1	
減価償却費	1,653,483	7.4	8.6	7.4	
経費	3,723,564	16.6	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,407,681	10.7	11.8	10.2	
研究研修費	74,834				
資産減耗費	75,592				
(2) 医業外費用	1,364,896				
(うち支払利息)	116,079	0.5	0.9	0.7	
(3) 特別損失	20,142				
経常損益	-2,517,990				
純損益	-2,371,622				
累積欠損金	6,461,466				
経常収支比率	90.5		93.0	94.3	
医業収支比率	89.5		83.9	89.6	
修正医業収支比率	88.8		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	4.3		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	86.9		81.6	87.1	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	28,767,855
1 固定資産	17,344,529
(1) 有形固定資産	15,960,799
(2) 無形固定資産	3,443
(3) 投資その他の資産	1,380,287
2 流動資産	11,423,326
(1) 現金及び預金	7,488,415
(2) 未収金及び未収収益	3,641,968
(3) 貸倒引当金( )	31,647
(4) 貯蔵品	324,590
3 繰延資産	-
負債合計	18,911,367
1 固定負債	14,195,662
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,591,999
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,538,135
(6) リース債務	65,528
2 流動負債	4,607,210
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,268,338
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	701,218
(6) リース債務	26,207
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,518,681
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	108,495
(1) 長期前受金	2,847,186
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,738,691
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	9,856,488
1 資本金	16,317,954
2 剰余金	-6,461,466
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-6,461,466
負債・資本合計	28,767,855
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,367,623	953,651
資本勘定繰入	663,705	663,705
計	2,031,328	1,617,356

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	伊勢市		
病院名	市立伊勢総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ 訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	25,379 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 災地 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	260	78.4	76.4	73.7
療養	40	80.6	81.2	83.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	78.7	77.0	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.7	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	122,765	
決算規模(千円)	56,171,731	
標準財政規模(千円)	31,447,643	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,452,692			
1 経常収益	8,452,692			
(1) 医業収益	7,279,619			
(うち修正医業収益)	7,222,961			
入院収益	4,878,265			
外来収益	1,811,476			
診療収入計	6,689,741			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	589,878			
(うち他会計負担金)	56,658			
(2) 医業外収益	1,173,073			
(うち国・都道府県補助金)	9,938			
(うち他会計補助・負担金)	737,921			
(うち長期前受金戻入)	383,774			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,010,079			
2 経常費用	9,010,079			
(1) 医業費用	8,589,220			
職員給与費	4,638,303	63.7	60.8	61.3
材料費	1,578,485	21.7	27.1	26.2
(うち薬品費)	610,448	8.4	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	951,825	13.1	11.8	11.2
減価償却費	853,920	11.7	8.6	8.5
経費	1,478,593	20.3	22.0	21.8
(うち委託料)	1,106,559	15.2	11.8	11.9
研究研修費	38,226			
資産減耗費	1,693			
(2) 医業外費用	420,859			
(うち支払利息)	58,708	0.8	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-557,387			
純損益	-557,387			
累積欠損金	2,238,744			
経常収支比率	93.8		93.0	92.2
医業収支比率	84.8		83.9	84.6
修正医業収支比率	84.1		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	85.0		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	17,458,935
1 固定資産	14,896,288
(1) 有形固定資産	14,392,925
(2) 無形固定資産	3,563
(3) 投資その他の資産	499,800
2 流動資産	2,562,647
(1) 現金及び預金	1,326,338
(2) 未収金及び未収収益	1,260,077
(3) 貸倒引当金( )	95,672
(4) 貯蔵品	71,904
3 繰延資産	-
負債合計	14,412,485
1 固定負債	11,608,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,693,333
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,915,651
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,494,732
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	508,007
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	269,272
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	714,822
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,308,769
(1) 長期前受金	4,447,412
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,138,643
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,046,450
1 資本金	4,254,000
2 剰余金	-1,207,550
(1) 資本剰余金	1,031,194
(2) 利益剰余金	-2,238,744
負債・資本合計	17,458,935
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	544,493	794,579
資本勘定繰入	222,762	241,002
計	767,255	1,035,581

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		松阪市			
病院名		松阪市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,379 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	326	78.2	69.0	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	85.8	21.9	61.1
計	328	78.3	68.7	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.1	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	159,145	
決算規模(千円)	74,480,485	
標準財政規模(千円)	42,677,458	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,808,702			
1 経常収益	10,807,763			
(1) 医業収益	9,630,972			
(うち修正医業収益)	9,553,375			
入院収益	5,474,745			
外来収益	3,977,836			
診療収入計	9,452,581			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	178,391			
(うち他会計負担金)	77,597			
(2) 医業外収益	1,176,791			
(うち国・都道府県補助金)	19,394			
(うち他会計補助・負担金)	453,858			
(うち長期前受金戻入)	498,633			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	939			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,510,842			
2 経常費用	11,501,273			
(1) 医業費用	10,635,695			
職員給与費	4,777,349	49.6	60.8	61.3
材料費	3,605,831	37.4	27.1	26.2
(うち薬品費)	2,739,643	28.4	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	761,502	7.9	11.8	11.2
減価償却費	717,678	7.5	8.6	8.5
経費	1,464,156	15.2	22.0	21.8
(うち委託料)	957,705	9.9	11.8	11.9
研究研修費	57,431			
資産減耗費	13,250			
(2) 医業外費用	865,578			
(うち支払利息)	33,392	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	9,569			
経常損益	-693,510			
純損益	-702,140			
累積欠損金	1,132,119			
経常収支比率	94.0		93.0	92.2
医業収支比率	90.6		83.9	84.6
修正医業収支比率	89.8		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	89.3		81.6	82.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,768,179
1 固定資産	6,854,221
(1) 有形固定資産	6,658,026
(2) 無形固定資産	77,965
(3) 投資その他の資産	118,230
2 流動資産	6,913,958
(1) 現金及び預金	4,893,400
(2) 未収金及び未収収益	1,769,611
(3) 貸倒引当金( )	1,149
(4) 貯蔵品	251,428
3 繰延資産	-
負債合計	8,943,640
1 固定負債	3,347,491
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,545,659
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,801,832
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,481,184
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	430,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	264,105
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	756,472
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,114,965
(1) 長期前受金	9,663,444
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,548,479
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,824,539
1 本金	5,937,816
2 剰余金	-1,113,277
(1) 資本剰余金	18,842
(2) 利益剰余金	-1,132,119
負債・資本合計	13,768,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	383,591	531,455
資本勘定繰入	378,950	378,950
計	762,541	910,405

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	名張市		
病院名	名張市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透1未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	18,102 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 災地 輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	200	67.0	71.2	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	67.0	71.2	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	13.1	14.1

設立団体の状況	
人口(人)	76,387
決算規模(千円)	32,276,330
標準財政規模(千円)	17,517,408
財政力指数	0.63
経常収支比率(%)	99.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	14.9
将来負担比率(%)	125.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,756,320			
1 経常収益	4,755,466			
(1) 医業収益	4,223,370			
(うち修正医業収益)	4,078,199			
入院収益	2,975,840			
外来収益	1,037,785			
診療収入計	4,013,625			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	209,745			
(うち他会計負担金)	145,171			
(2) 医業外収益	532,096			
(うち国・都道府県補助金)	21,972			
(うち他会計補助・負担金)	392,269			
(うち長期前受金戻入)	63,751			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	854			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,526,353			
2 経常費用	5,514,557			
(1) 医業費用	5,137,673			
職員給与費	2,933,955	69.5	60.8	66.2
材料費	920,341	21.8	27.1	21.2
(うち薬品費)	281,958	6.7	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	638,383	15.1	11.8	10.1
減価償却費	307,091	7.3	8.6	9.5
経費	951,047	22.5	22.0	28.6
(うち委託料)	598,860	14.2	11.8	14.4
研究研修費	9,287			
資産減耗費	15,952			
(2) 医業外費用	376,884			
(うち支払利息)	32,649	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	11,796			
経常損益	-759,091			
純損益	-770,033			
累積欠損金	9,273,862			
経常収支比率	86.2		93.0	89.9
医業収支比率	82.2		83.9	79.3
修正医業収支比率	79.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	76.5		81.6	77.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,547,205
1 固定資産	4,543,484
(1) 有形固定資産	4,540,704
(2) 無形固定資産	2,780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,003,721
(1) 現金及び預金	223,552
(2) 未収金及び未収収益	624,135
(3) 貸倒引当金( )	8,691
(4) 貯蔵品	79,628
(5) 繰延資産	-
負債合計	3,236,973
1 固定負債	1,620,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	650,881
(2) その他の企業債	70,997
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	898,625
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,304,465
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	611,088
(2) その他の企業債	7,022
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	154,712
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	522,242
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	312,005
(1) 長期前受金	1,539,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,227,392
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,310,232
1 資本金	10,591,912
2 剰余金	-8,281,680
(1) 資本剰余金	992,182
(2) 利益剰余金	-9,273,862
負債・資本合計	5,547,205
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	898,055	537,440
資本勘定繰入	441,181	441,181
計	1,339,236	978,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	219.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		尾鷲市			
病院名		尾鷲総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,802 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	143	53.4	46.2	38.3
療養	56	62.2	60.7	49.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	55.9	49.4	40.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	16.0	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	16,252	
決算規模(千円)	11,966,456	
標準財政規模(千円)	6,207,709	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	97.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	3,547,583				
1 経常収益	3,547,411				
(1) 医業収益	2,955,151				
(うち修正医業収益)	2,943,911				
入院収益	1,628,329				
外来収益	1,205,168				
診療収入計	2,833,497				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	121,654				
(うち他会計負担金)	11,240				
(2) 医業外収益	592,260				
(うち国・都道府県補助金)	11,078				
(うち他会計補助・負担金)	234,643				
(うち長期前受金戻入)	328,515				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	172				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	4,226,766				
2 経常費用	4,226,761				
(1) 医業費用	4,075,186				
職員給与費	2,361,275	79.9	60.8	69.3	
材料費	591,890	20.0	27.1	18.4	
(うち薬品費)	261,414	8.8	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	326,955	11.1	11.8	9.1	
減価償却費	336,006	11.4	8.6	10.8	
経費	773,831	26.2	22.0	29.9	
(うち委託料)	378,417	12.8	11.8	13.7	
研究研修費	6,659				
資産減耗費	5,525				
(2) 医業外費用	151,575				
(うち支払利息)	17,838	0.6	0.9	1.0	
(3) 特別損失	5				
経常損益	-679,350				
純損益	-679,183				
累積欠損金	1,782,946				
経常収支比率	83.9		93.0	91.6	
医業収支比率	72.5		83.9	77.4	
修正医業収支比率	72.2		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	78.1		81.6	75.4	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,975,711
1 固定資産	2,774,810
(1) 有形固定資産	2,763,528
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	8,003
2 流動資産	1,200,901
(1) 現金及び預金	685,276
(2) 未収金及び未収収益	479,430
(3) 貸倒引当金( )	5,689
(4) 貯蔵品	41,884
(5) 繰延資産	-
負債合計	2,695,440
1 固定負債	1,637,852
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	784,755
(2) その他の企業債	19,559
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	833,538
(6) リース債務	-
2 流動負債	885,798
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,446
(2) その他の企業債	5,632
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	146,033
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	191,617
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	171,790
(1) 長期前受金	4,346,024
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,174,234
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,280,271
1 本金	200,856
2 剰余金	1,079,415
(1) 資本剰余金	2,862,361
(2) 利益剰余金	-1,782,946
負債・資本合計	3,975,711
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	245,949	245,883
資本勘定繰入	326,379	315,125
計	572,328	561,008

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		亀山市			
病院名		市立医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,980 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	90	68.3	60.0	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	68.3	60.0	51.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	14.7	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	49,835	
決算規模(千円)	22,662,642	
標準財政規模(千円)	13,880,113	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,680,517			
1 経常収益	1,668,495			
(1) 医業収益	1,504,380			
(うち修正医業収益)	1,409,622			
入院収益	891,990			
外来収益	453,763			
診療収入計	1,345,753			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	158,627			
(うち他会計負担金)	94,758			
(2) 医業外収益	164,115			
(うち国・都道府県補助金)	483			
(うち他会計補助・負担金)	155,242			
(うち長期前受金戻入)	2,006			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,022			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,789,413			
2 経常費用	1,781,744			
(1) 医業費用	1,712,991			
職員給与費	966,201	64.2	60.8	82.0
材料費	198,237	13.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	76,777	5.1	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	119,349	7.9	11.8	6.1
減価償却費	165,097	11.0	8.6	12.5
経費	371,373	24.7	22.0	34.4
(うち委託料)	240,705	16.0	11.8	16.9
研究研修費	2,467			
資産減耗費	9,616			
(2) 医業外費用	68,753			
(うち支払利息)	1,460	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	7,669			
経常損益	-113,249			
純損益	-108,896			
累積欠損金	1,251,993			
経常収支比率	93.6		93.0	93.1
医業収支比率	87.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	82.3		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	79.6		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,484,382
1 固定資産	2,285,589
(1) 有形固定資産	2,219,494
(2) 無形固定資産	940
(3) 投資その他の資産	65,155
2 流動資産	1,198,793
(1) 現金及び預金	952,676
(2) 未収金及び未収収益	238,794
(3) 貸倒引当金( )	922
(4) 貯蔵品	7,323
3 繰延資産	-
負債合計	954,840
1 固定負債	570,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	520,118
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,715
(6) リース債務	-
2 流動負債	375,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	121,784
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,421
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	180,610
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,507
(1) 長期前受金	33,413
(2) 長期前受金収益化累計額( )	24,906
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,529,542
1 資本金	3,763,757
2 剰余金	-1,234,215
(1) 資本剰余金	17,778
(2) 利益剰余金	-1,251,993
負債・資本合計	3,484,382
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	217,964	250,000
資本勘定繰入	32,328	32,328
計	250,292	282,328

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		志摩市			
病院名		国民健康保険 志摩市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,358 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	17	-	-	-
療養	60	91.2	93.3	85.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	71.0	72.7	66.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	46,057	
決算規模(千円)	28,238,127	
標準財政規模(千円)	14,977,243	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	12.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,429,563			
1 経常収益	1,429,563			
(1) 医業収益	1,015,769			
(うち修正医業収益)	954,434			
入院収益	572,189			
外来収益	359,829			
診療収入計	932,018			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	83,751			
(うち他会計負担金)	61,335			
(2) 医業外収益	413,794			
(うち国・都道府県補助金)	4,456			
(うち他会計補助・負担金)	313,737			
(うち長期前受金戻入)	87,613			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,477,068			
2 経常費用	1,473,378			
(1) 医業費用	1,391,126			
職員給与費	866,431	85.3	60.8	82.0
材料費	133,918	13.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	23,258	2.3	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	110,660	10.9	11.8	6.1
減価償却費	104,629	10.3	8.6	12.5
経費	282,930	27.9	22.0	34.4
(うち委託料)	169,182	16.7	11.8	16.9
研究研修費	2,195			
資産減耗費	1,023			
(2) 医業外費用	82,252			
(うち支払利息)	10,879	1.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	3,690			
損益	-43,815			
純損益	-47,505			
累積欠損金	744,996			
経常収支比率	97.0		93.0	93.1
医業収支比率	73.0		83.9	69.6
修正医業収支比率	68.6		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	36.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	26.2		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	71.6		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,731,031
1 固定資産	1,377,075
(1) 有形固定資産	1,375,252
(2) 無形固定資産	1,823
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	353,956
(1) 現金及び預金	203,872
(2) 未収金及び未収収益	160,311
(3) 貸倒引当金( )	12,423
(4) 貯蔵品	2,196
3 繰延資産	-
負債合計	1,885,021
1 固定負債	545,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	537,238
(2) その他の企業債	7,912
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	399,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	94,248
(2) その他の企業債	2,617
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,582
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	248,244
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	940,333
(1) 長期前受金	1,963,201
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,022,868
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-153,990
1 資本金	350,796
2 剰余金	-504,786
(1) 資本剰余金	240,210
(2) 利益剰余金	-744,996
負債・資本合計	1,731,031
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	153,990
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	322,910	375,072
資本勘定繰入	137,786	137,786
計	460,696	512,858

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	73.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名		伊賀市			
病院名		伊賀市立上野総合市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,528 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	241	61.3	60.6	57.4
療養	40	84.5	83.8	79.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	64.6	63.9	60.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	19.9	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	88,766	
決算規模(千円)	49,659,468	
標準財政規模(千円)	28,234,671	
財政力指数	0.61	
経常収支比率(%)	99.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	48.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	4,950,124				
1 経常収益	4,832,888				
(1) 医業収益	4,458,576				
(うち修正医業収益)	4,255,006				
入院収益	3,059,393				
外来収益	949,890				
診療収入計	4,009,283				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	449,293				
(うち他会計負担金)	203,570				
(2) 医業外収益	374,312				
(うち国・都道府県補助金)	10,163				
(うち他会計補助・負担金)	198,924				
(うち長期前受金戻入)	116,029				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	117,236				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	5,337,298				
2 経常費用	5,327,297				
(1) 医業費用	5,043,178				
職員給与費	2,846,537	63.8	60.8	66.2	
材料費	797,931	17.9	27.1	21.2	
(うち薬品費)	297,434	6.7	14.8	10.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	497,667	11.2	11.8	10.1	
減価償却費	258,598	5.8	8.6	9.5	
経費	1,127,775	25.3	22.0	28.6	
(うち委託料)	525,219	11.8	11.8	14.4	
研究研修費	8,688				
資産減耗費	3,649				
(2) 医業外費用	284,119				
(うち支払利息)	11,990	0.3	0.9	1.0	
(3) 特別損失	10,001				
経常損益	-494,409				
純損益	-387,174				
累積欠損金	37,938				
経常収支比率	90.7		93.0	89.9	
医業収支比率	88.4		83.9	79.3	
修正医業収支比率	84.4		81.0	75.9	
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.2	14.1	
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.3	17.0	
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.3	14.6	
実質収益対経常費用比率	83.2		81.6	77.2	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,466,052
1 固定資産	2,438,716
(1) 有形固定資産	2,436,194
(2) 無形固定資産	1,656
(3) 投資その他の資産	866
2 流動資産	2,027,336
(1) 現金及び預金	1,301,493
(2) 未収金及び未収収益	720,308
(3) 貸倒引当金( )	2,737
(4) 貯蔵品	8,271
3 繰延資産	-
負債合計	3,239,811
1 固定負債	2,147,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,045,877
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	385,000
(5) 引当金	716,302
(6) リース債務	-
2 流動負債	875,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	268,122
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	20,000
(5) 引当金	205,986
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	380,638
(9) 前受金及び前受収益	1,000
3 繰延収益	216,886
(1) 長期前受金	4,476,274
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,259,388
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,226,241
1 資本金	168,333
2 剰余金	1,057,908
(1) 資本剰余金	1,085,633
(2) 利益剰余金	-27,725
負債・資本合計	4,466,052
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	402,494	402,494
資本勘定繰入	205,583	205,583
計	608,077	608,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		三重県	
市町村・組合名	大台町		
病院名	報徳病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	8,668	
決算規模(千円)	8,364,740	
標準財政規模(千円)	4,992,940	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	1.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	238			
1 経常収益	238			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	238			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	238			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	238			
2 経常費用	238			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	238			
(うち支払利息)	238	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	135	238
資本勘定繰入	1,309	2,307
計	1,444	2,545

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)			都道府県名
			三重県
市町村・組合名	玉城町		
病院名	国保玉城病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,964 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	50	96.5	94.7	95.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	96.5	94.7	95.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	15,041	
決算規模(千円)	7,616,572	
標準財政規模(千円)	4,643,202	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	78.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	8.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	765,699			
1 経常収益	757,399			
(1) 医業収益	643,516			
(うち修正医業収益)	637,558			
入院収益	444,272			
外来収益	142,835			
診療収入計	587,107			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	56,409			
(うち他会計負担金)	5,958			
(2) 医業外収益	113,883			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	82,972			
(うち長期前受金戻入)	26,545			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,300			
(うち他会計繰入金)	8,300			
総費用	804,750			
2 経常費用	796,450			
(1) 医業費用	764,312			
職員給与費	455,717	70.8	60.8	82.0
材料費	58,019	9.0	27.1	14.2
(うち薬品費)	19,544	3.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,704	4.0	11.8	6.1
減価償却費	43,554	6.8	8.6	12.5
経費	206,198	32.0	22.0	34.4
(うち委託料)	149,291	23.2	11.8	16.9
研究研修費	824			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	32,138			
(うち支払利息)	7,650	1.2	0.9	1.2
(3) 特別損失	8,300			
損益				
経常収支比率	95.1		93.0	93.1
医業収支比率	84.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	83.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	83.9		81.6	68.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,521,547
1 固定資産	696,093
(1) 有形固定資産	676,975
(2) 無形固定資産	676
(3) 投資その他の資産	18,442
2 流動資産	824,840
(1) 現金及び預金	718,808
(2) 未収金及び未収収益	104,310
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,722
3 繰延資産	614
負債合計	678,844
1 固定負債	364,691
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,584
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,107
(6) リース債務	-
2 流動負債	125,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,862
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,138
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,152
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	188,353
(1) 長期前受金	506,607
(2) 長期前受金収益化累計額( )	318,254
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	842,703
1 資本金	15,863
2 剰余金	826,840
(1) 資本剰余金	410,983
(2) 利益剰余金	415,857
負債・資本合計	1,521,547
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	82,184	97,230
資本勘定繰入	34,237	36,244
計	116,421	133,474

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名	南伊勢町				
病院名	町立南伊勢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,375 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	70.2	72.3	77.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	70.2	72.3	77.2
平均在院日数(一般病床のみ)		25.3	25.3	26.6

設立団体の状況		
人口(人)	10,989	
決算規模(千円)	11,285,658	
標準財政規模(千円)	6,231,663	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	99.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	65.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,040,449			
1 経常収益	1,033,317			
(1) 医業収益	802,135			
(うち修正医業収益)	732,135			
入院収益	355,249			
外来収益	304,562			
診療収入計	659,811			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	142,324			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	231,182			
(うち国・都道府県補助金)	4,788			
(うち他会計補助・負担金)	190,009			
(うち長期前受金戻入)	34,604			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,132			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,065,041			
2 経常費用	1,065,040			
(1) 医業費用	1,032,787			
職員給与費	677,438	84.5	60.8	82.0
材料費	66,964	8.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	49,697	6.2	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,267	2.2	11.8	6.1
減価償却費	80,812	10.1	8.6	12.5
経費	206,922	25.8	22.0	34.4
(うち委託料)	142,612	17.8	11.8	16.9
研究研修費	651			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	32,253			
(うち支払利息)	4,046	0.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	1			
経常損益	-31,723			
純損益	-24,592			
累積欠損金	206,065			
経常収支比率	97.0		93.0	93.1
医業収支比率	77.7		83.9	69.6
修正医業収支比率	70.9		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	32.4		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	25.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	72.6		81.6	68.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,316,972
1 固定資産	1,893,484
(1) 有形固定資産	1,892,404
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,080
2 流動資産	423,488
(1) 現金及び預金	310,988
(2) 未収金及び未収収益	107,308
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	5,191
3 繰延資産	-
負債合計	2,458,569
1 固定負債	2,080,880
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,080,880
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	252,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,785
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,663
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,525
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	124,784
(1) 長期前受金	189,061
(2) 長期前受金収益化累計額( )	64,277
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-141,597
1 資本金	9,110
2 剰余金	-150,707
(1) 資本剰余金	55,358
(2) 利益剰余金	-206,065
負債・資本合計	2,316,972
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	141,597
資本不足額(繰延収益控除後)( )	16,813
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	260,009	260,009
資本勘定繰入	49,963	49,963
計	309,972	309,972

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				三重県	
市町村・組合名	紀南病院組合				
病院名	紀南病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	22,675 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	200	57.3	60.0	57.4
療養	40	75.8	61.4	66.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	16.7	21.4
計	244	59.4	59.5	58.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	14.9	14.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,340,129			
1 経常収益	4,340,129			
(1) 医業収益	3,320,531			
(うち修正医業収益)	3,238,486			
入院収益	2,203,264			
外来収益	942,773			
診療収入計	3,146,037			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	174,494			
(うち他会計負担金)	82,045			
(2) 医業外収益	1,019,598			
(うち国・都道府県補助金)	32,032			
(うち他会計補助・負担金)	114,734			
(うち長期前受金戻入)	178,699			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,971,805			
2 経常費用	4,971,805			
(1) 医業費用	4,108,391			
職員給与費	2,420,715	72.9	60.8	66.2
材料費	601,734	18.1	27.1	21.2
(うち薬品費)	314,998	9.5	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	275,094	8.3	11.8	10.1
減価償却費	283,454	8.5	8.6	9.5
経費	777,932	23.4	22.0	28.6
(うち委託料)	332,004	10.0	11.8	14.4
研究研修費	8,435			
資産減耗費	16,121			
(2) 医業外費用	863,414			
(うち支払利息)	22,942	0.7	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-631,676			
純損益	-631,676			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.3		93.0	89.9
医業収支比率	80.8		83.9	79.3
修正医業収支比率	78.8		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	83.3		81.6	77.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,789,733
1 固定資産	5,465,490
(1) 有形固定資産	5,223,165
(2) 無形固定資産	1,179
(3) 投資その他の資産	241,146
2 流動資産	2,324,243
(1) 現金及び預金	1,628,246
(2) 未収金及び未収収益	695,652
(3) 貸倒引当金( )	8,819
(4) 貯蔵品	9,164
3 繰延資産	-
負債合計	5,005,960
1 固定負債	2,490,566
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,410,091
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	475
2 流動負債	900,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	368,942
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	193,252
(6) リース債務	1,901
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	319,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,614,988
(1) 長期前受金	5,595,457
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,980,469
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,783,773
1 資本金	906,776
2 剰余金	1,876,997
(1) 資本剰余金	147,111
(2) 利益剰余金	1,729,886
負債・資本合計	7,789,733
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	419,424	196,779
資本勘定繰入	193,353	185,290
計	612,777	382,069

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。